

ひとと空間を科学する

topic  
1

## オープンキャンパスが開催されました！

6/12(日)、7/31(日)、8/28(日)とオープンキャンパスが3回にわたって開催され、のべ600人以上の方が住居学科のブースを訪れました。住居学科での各授業の説明や模型の展示、模型作成体験コーナーなど、住居学科の魅力を発信しました。

例年オープンキャンパス委員の皆さんが、住居学科の魅力を伝える展示のアイデアを出し合い、準備しています。当日は展示内容の説明や、模型制作体験の指導を担当し、ご来場の方からは気さくに学生から話かけてもらい、質問しやすかったと大好評でした。

また、オープンキャンパス委員の活動は、貴重な先輩・後輩の交流の機会にもなっています。在校生のみなさん、興味がありましたらぜひ来年度のオープンキャンパス委員として参加してください！

オープンキャンパス委員のみなさん、急遽参加してくれたみなさん、お疲れ様でした！

(住居学科 佐々木)



## キッチンカーが目白キャンパスに！

10月11日からキッチンカーが導入されました。妹島和世先生設計の杏彩館の横に木曜日を除く月～金にキッチンカーが来ます！キッチンカーの設置により人の流れがどう変わるか観察してみるのも面白そうですね！様々なキッチンカーが来るので是非利用してみてください。

【出店曜日、時間】月、火、水、金曜日の11:15～13:45

【出店場所】杏彩館横（護国寺門隣）

【キッチンカー出店店舗】

月曜日 ボロネーゼスパゲティ専門店

火曜日 チキンライス

水曜日 コッペパン専門店

金曜日 ケバブ



ぞうさん食堂



ここばん

topic  
2

# 篠原研究室と日本総合住生活株式会社の産学共同による取り組み 「ぷらっとあさひ」

## 団地に浮遊するエレメント

「知」と「怒」の交換によるコミュニティの広がりー  
ぷらっとあさひは清瀬旭が丘団地（東京都清瀬市）の商店街「あさひがおかぐりーんモール」にあるコミュニティスペース・レンタルスペースです。

多様な世代が、それぞれの「知識」や「特技」を活かして活躍し、相互に「怒（おもいやり）」を持ってゆるやかにつながることができる空間として提案されました。

## 活動経緯

2019年の清瀬旭が丘団地の住戸を対象とし

「JWU×HOUSEI×CHIBA×JS リノベーションコンペティション」にて最優秀賞を受賞した篠原研究室の岩城絢央さん・戸部友紀子さんの案をベースに、コンセプトをより生かすために、住戸ではなく、人が集まりやすい場所での実施を検討することになりました。

清瀬旭が丘団地におけるコミュニティと共用空間に関するアンケートの実施や報告会を経て、コミュニティスペースの設計、改修を行い9月から運用を開始しました。



平面図



ロゴ



▲詳しくはQRコードからHPをご覧ください

## 「ぷらっとあさひ」の由来

モノや空間を通してさまざまな人がつながる「プラットホーム」であり、誰もがいつでも気軽に「「ぷらっと」立ち寄れる空間」であってほしいという思いから、『ぷらっとあさひ』と名付けました。

ロゴの四角い枠は「ぷらっとあさひ」の棚と格子を、オレンジ色は「旭が丘」の「旭」をイメージしています。歩く人は、ひらがなの「ぷ」からデザインしました。



外観



ぷらっとエリア



きっかけヒロバ